

教育センター教育図書・資料紹介

「道徳教育」活性化のために

学習指導部 渡邊博志

ここにちょっと気になる道徳教育に関する意識調査結果（N = 200名）がある。

○道徳教育が人間形成にとって不可欠であり、重要だとする認識があるか。

はい 98%，いいえ 2%

○道徳教育をどのように推進すればよいか、その方法と内容を知っているか。

はい 32%，いいえ 68%

○頭で思うだけでなく、具体的に手だてを講じているか。

はい 38%，いいえ 62%

道徳教育の現状と課題 1985年：国立教育研究所

中堅の小・中学校教員を対象としたこのデータから、道徳教育については総論としての意義は認めるが、各論の実践にはやや消極的という傾向が見えてくる。

更に詳しい分析結果からは、意外なことに、具体的に何をどうすればよいかという基本的な理解の不足が、実践に移せない理由になっていることが浮かんできてくる。

最近、その実践のための理論と技法を分かりやすく、具体的に示した二冊の本が出版された。

○ 小学校教育技術全書 11

子どもの幸せをはかる道徳教育

藤原喜悦・編著 ぎょうせい

「まえがき」にある「単なるハウツー的な

技法の解説に墮することなく、具体的な指導を深め発展させる技法とその理論化を追求しようと試みたのである」という言葉がこの本の性格を端的に表している。「道徳性の発達」や「道徳教育の実際」などの章によって道徳教育の最新理論を分かりやすく紹介した後、子どもを大切にしたい道徳教育の具体策が詳細に述べられている。

特に、道徳授業の活性化の方策は「豊かな心を育てる」という改訂学習指導要領のキーワードに具体性を吹きこむ斬新なアイデアに満ちている。

○ 道徳の年間指導計画の作り方

瀬戸 真他編 エイデル研究所

今次改訂学習指導要領では、「道徳教育の全体計画と年間指導計画を作成するものとする」としている。

それを受けて、各学校では昨年度からこれらの計画作成に取り組んできた。しかし四つの視点、二つの重点化など計画作りの根幹に関わる事項については、更に深い研究が期待されるところである。

本書は、書名の表すとおり、一冊丸ごと「道徳教育の計画作り」についての研究成果が満載されている。まさに計画作成マニュアルといえよう。「第五章 こうしてまとめた年間指導計画」の先進校計画例は自校化のために大いに参考となる。